

令和6年度

事業計画

社会福祉法人 福岡県母子福祉協会

本部

# 目 次

## 1. 令和6年度 事業計画

(1) 概 況

(2) 法人の組織

(3) 基本方針

(4) 事業活動

## 2. 令和6年度 収支予算

# 1. 令和6年度 事業計画

## (1) 概況

社会福祉法の趣旨に基づき、地域における公益的な取組、経営組織のガバナンス強化、人材育成、母子生活支援施設の高機能化・多機能化を引き続き推進していく。

地域における公益的な取組については、母子生活支援施設における、DV被害者等自立生活援助事業(市)、地域の子ども食堂との連携等の事業、大手門保育園における地域子育て支援拠点事業を継続して実施していく。

経営組織のガバナンス強化については、職員の処遇改善や施設運営の重要事項について定期的に定例会・理事会へ報告していく。

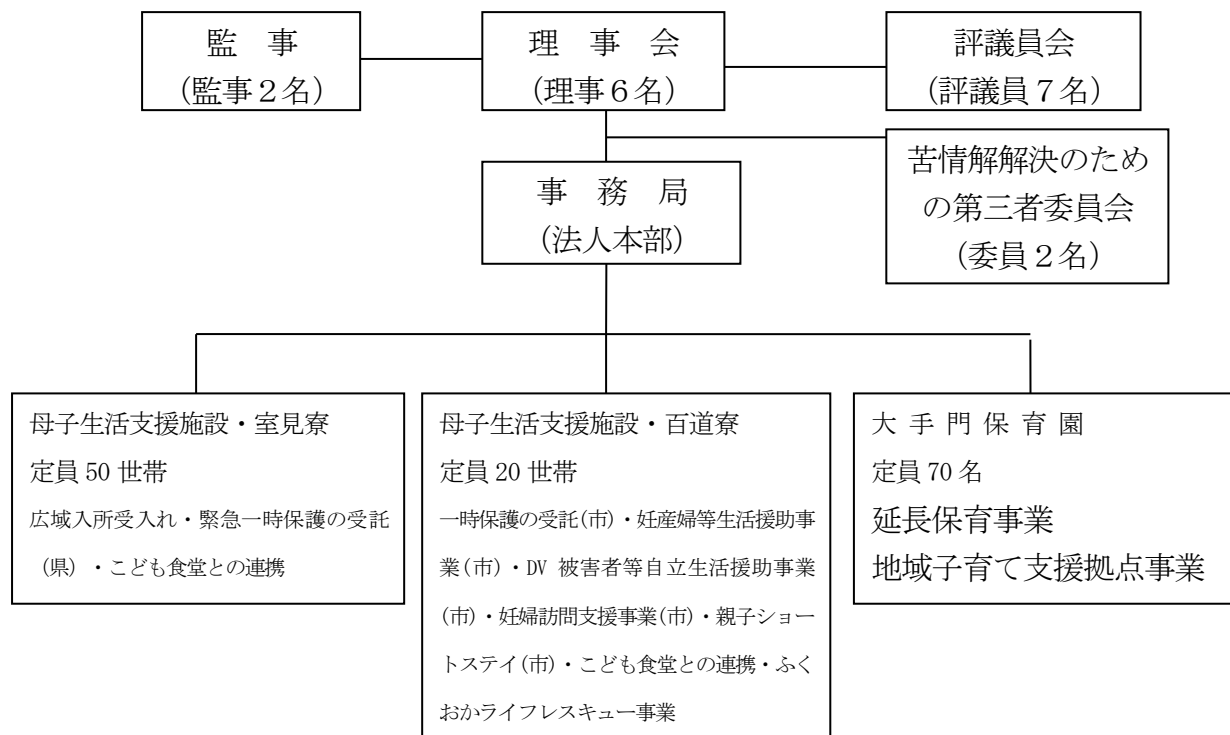
働き方改革に関しては、法人内プロジェクトチームにおいて検討し、国の労働政策の動向を踏まえ、再雇用制度の見直しや属人的な手当での在り方などについて検討していく。また、働きやすい労働環境づくりのためストレスチェックを実施し、メンタルヘルスケアの充実を行う。

人材育成については、人事考課制度に基づき公平公正な処遇の推進に努めていくとともに、自主研究発表会をはじめとする三施設合同の法人研修については内容を充実させ今後も継続して開催していく。

母子生活支援施設については、改正児童福祉法の施行に伴い特定妊婦等とその子どもに対する支援の充実を図るため、妊産婦等生活援助事業に取り組む。

保育園については、令和5年度に導入したICT化のさらなる充実を努める。

## (2) 法人の組織 (R5.4.1)



### (3) 基本方針

法人の基本理念である「安心して生活できる場と子育て支援」に基づき、利用者の質的变化と福祉サービスの多様化を的確にとらえ、施設に暮らし若しくは施設を利用する人が、心身ともに健やかに育成されるよう、その自立を促進しながら、児童福祉の向上に努めていく。

### (4) 事業活動

#### ① 会議の開催

理事会等を次のとおり開催する。また必要に応じて臨時の理事会を開催する。

令和6年5月	監事監査 理事会 (決算・事業報告等)
令和6年6月	定時評議員会 (決算承認等)
令和6年7月	苦情解決に関する第三者委員への報告会
令和6年9月 ～ 令和7年2月	理事会 (補正予算等) … 1～2回開催
令和7年3月	理事会 (予算・事業計画、補正予算等)

#### ② 地域における公益的な取り組み

地域における公益的な取組については、母子生活支援施設におけるふくおかライフレスキュー事業をはじめ、緊急一時保護事業(県・市)、DV被害者等自立生活援助事業(市)、地域の子ども食堂との連携や大手門保育園における地域子育て支援拠点事業を継続して実施していく。

#### ③ 働き方改革

働き方改革については、法人内プロジェクトチームにおいて、国の労働政策の動向を踏まえ、再雇用職員の職務内容や雇用年齢の上限、報酬の額、また、住居手当などの属人的な手当での在り方などについて令和5年度に引き続き検討していく。

また、メンタルヘルスケアの充実のため、令和6年度から3施設の職員健康診断を同一医療機関で実施し、同時に年1回ストレスチェックを実施する。

#### ④ 人事考課制度と人材育成

人材育成については、正規職員・非常勤職員ともに人事考課制度に従い作成した人事考課表を基に、適宜面接を実施し公平公正な処遇の推進に努めていく。

自主研究発表会をはじめとする三施設合同の法人研修は職員の自主性を尊重し、内容を充実させ今後も継続して開催し、職員の参加率の向上を図る。

また、引き続き特別表彰制度を活用して業務改善等に功績があった職員を積極的に表彰し、職員の業務に対するモチベーションアップにつなげる。

⑤ 母子生活支援施設の高機能化・多機能化

母子生活支援施設の高機能化・多機能化については、百道寮において妊産婦等生活援助事業のほか令和5年度から新たに福岡市から受託した妊婦訪問支援事業や親子ショートステイを施設機能を生かして推進していく。

室見寮においては、引き続き不登校児を抱える家庭の支援や退所世帯へのアフターケアの強化に取り組むとともに、令和7年度からの自立支援担当職員の配置について福岡市と協議を行う。

室見寮と百道寮で連携し、地域の子ども食堂との関係づくりを継続し地域連携の在り方を検討するなど母子生活支援施設の高機能化・多機能化を図る。

⑥ 保育現場のICT化

保育園については、令和5年度に導入したICT化をさらに充実し、保育士・利用者双方の負担を軽減するとともに、保育人材の確保に努める。